

新潟市消防団員の服制並びに制服等の支給及び装備品の貸与に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年1月4日

新潟市長 中原 八一

新潟市規則第1号

新潟市消防団員の服制並びに制服等の支給及び装備品の貸与に関する規則の一部を改正する規則

新潟市消防団員の服制並びに制服等の支給及び装備品の貸与に関する規則（昭和37年新潟市規則第12号）の一部を次のように改正する。

別表第1 防火帽の項及び防火衣の項を次のように改める。

防火帽	色及び地質	黒色の強化合成樹脂又は堅ろうな材質とする。
	き章	保安帽と同様とする。
	製式	かぶと型とし、内部に頭部の振動を防ぐ装置及び顔面保護板を付ける。 前後部にひさしを付け、顎ひもは合成繊維とし、締め金具付きとする。 帽子の腰回りに、1条の赤色反射線を付ける。 形状は、図のとおりとする。
しころ	色及び地質	濃紺色の難燃性繊維の織物とする。
	製式	取り付け金具により帽子に付着させるものとし、前面は、両眼で確認できる部分を除き閉じることができるものとする。 形状は、図のとおりとする。
防火衣	色及び地質	防火帽しころと同様とする。
	製式	外衣及び透湿防水兼断熱層で構成される多層構造とし、外衣

衣

と內衣は取り外すことができないものとする。

肩及びその前後に耐衝撃材を入れ、袖口等の開口部からは水の侵入を防止できる構造とする。

前合せは、フアスナーと面フアスナーとし、左右腰部及び左胸部に各1個の雨蓋付きポケットを付ける。

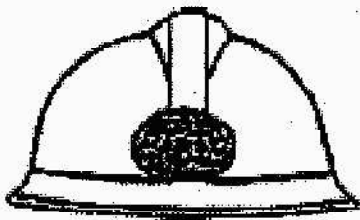
形状は、図のとおりとする。

図中

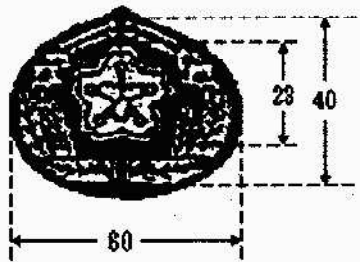
防火帽

帽

正面



き章



側面



しころ



を

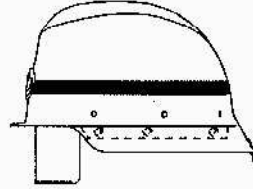
防火帽

帽

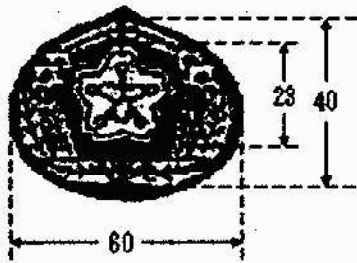
正面



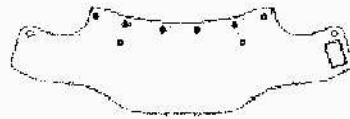
側面



き章



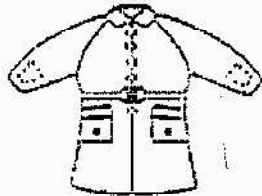
しころ



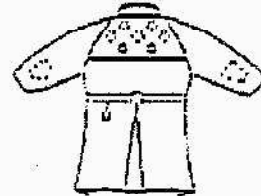
に、

防火衣

前面



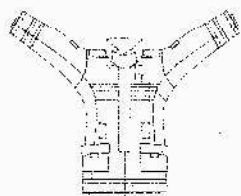
後面



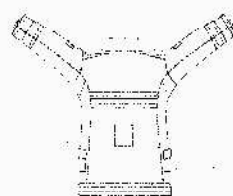
を

防火衣

前面



後面



に、

周章

階級	保 し	安 こ	帽 ろ
団 長	8 4 4 8
副 団 長	8 8
分 団 長	4 4
副 分 団 長			
部 長	8
班 長			
団 員	4

を

周章

階級	保安帽
団長	
副団長	
分団長	
副分団長	
部長	
班長	
団員	

に

改める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和6年1月4日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現に改正前の新潟市消防団員の服制並びに制服等の支給及び装備品の貸与に関する規則の規定に基づき支給されている防火帽等については、当分の間、これを用いることができる。